

調査実施日 平成28年1月13日（水）

生徒・保護者のみなさんへ

「平成27年度中学生チャレンジテスト」を実施します。

大阪府教育委員会

調査の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、調査結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

調査の内容

- 府内の市町村立中学校、特別支援学校及び府立支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒
- 第1学年：国語、数学、英語
- 第2学年：国語、社会、数学、理科、英語
(英語はリスニング問題を含む)
- 出題形式：選択式問題（選択肢から選んで答える問題）
短答式問題（短い語句や数値等で答える問題）
記述式問題（長い語句や文章等で答える問題）
- 調査時間：1教科あたり45分

時間割

●中学校（中学部）第1学年

1時限目	2時限目	3時限目
国語	数学	英語

●中学校（中学部）第2学年

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
国語	社会	数学	理科	英語

※開始時刻は、各学校で決めます。

国語

◆第1学年

以下の題材を用いて、内容理解や自分の考えを書いたり話したりすることについて出題します。

○漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまり、伝統的な言語文化に関すること

○文学的な文章、説明的な文章、古典など

○児童・生徒の作成物、その他さまざまな資料

○書写（楷書）に関すること

◆第2学年

以下の題材を用いて、内容理解や自分の考えを書いたり話したりすることについて出題します。

○漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまり、伝統的な言語文化に関すること

○文学的な文章、説明的な文章、古典など

○児童・生徒の作成物、その他さまざまな資料

○書写（行書）に関すること

社会

・社会は、第2学年のみです。

・社会はA問題、B問題のどちらかを選択します。どちらを選択するのかは、各学校で決めます。

◆A問題 《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

教科用図書名	単元名	ページ
東京書籍	第2章 世界から見た日本のすがた	P. 138 ～ P. 232
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 世界からみた日本の姿	P. 154 ～ P. 275
	第3章 日本の地方のようす	
教育出版	第2章 世界からみた日本のすがた	P. 140 ～ P. 248
	第3章 日本の諸地域	
帝国書籍	2章 世界と比べた日本の地域的特色	P. 142 ～ P. 259
	3章 日本の諸地域	

<歴史的分野>

教科用図書名	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 89 ～ P. 121 P. 124 ～ P. 130
日本文教出版	第4編 近世の日本	P. 94 ～ P. 145
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 83 ～ P. 126
帝国書籍	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P. 81 ～ P. 123 P. 126 ～ P. 132

◆B問題 《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

教科用図書名	単元名	ページ
東京書籍	第1章 日本のすがた	P. 113 ～ P. 199
	第2章 世界から見た日本のすがた	
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第1章 私たちが住む日本	P. 118 ～ P. 183 P. 220 ～ P. 275
	第2章 世界からみた日本の姿	
	第3章 日本の地方のようす	
教育出版	第1章 日本の地域構成	P. 121 ～ P. 207
	第2章 世界からみた日本のすがた	
	第3章 日本の諸地域	
帝国書籍	1章 日本の姿	P. 119 ～ P. 219
	2章 世界と比べた日本の地域的特色	
	3章 日本の諸地域	

<歴史的分野>

教科用図書名	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 112 ～ P. 159
	第5章 開国と近代日本の歩み	
日本文教出版	第4編 近世の日本	P. 126 ～ P. 187
	第5編 近代の日本と世界	
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 108 ～ P. 165
	第5章 近代の幕開け	
	第6章 近代の日本と世界	
帝国書籍	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P. 112 ～ P. 167
	第5部 近代国家の歩みと国際社会	

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラム

数学

◆第1学年 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名		ページ
啓林館	1章 正の数・負の数	4章 変化と対応	P. 10 ~ P. 142
	2章 文字の式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
東京書籍	1章 正負の数	4章 比例と反比例	P. 6 ~ P. 147 P. 152 ~ P. 165
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
日本文教出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P. 6 ~ P. 153 P. 156 ~ P. 171
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
数研出版	第1章 正の数と負の数	第4章 比例と反比例	P. 10 ~ P. 149
	第2章 文字と式	第5章 平面図形	
	第3章 1次方程式		
学校図書	1章 正の数・負の数	4章 比例と反比例	P. 8 ~ P. 153 P. 156 ~ P. 179
	2章 文字式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
大日本図書	1章 正の数、負の数	4章 量の変化と比例、反比例	P. 9 ~ P. 166 P. 168 ~ P. 198
	2章 文字と式	5章 平面の図形	
	3章 1次方程式		

◆第2学年 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名		ページ
啓林館	1章 式の計算	P. 10 ~ P. 107	
	2章 連立方程式		
	3章 一次関数		
	4章 図形の調べ方		
東京書籍	1章 式の計算	P. 6 ~ P. 115	
	2章 連立方程式		
	3章 1次関数		
	4章 平行と合同		
日本文教出版	1章 式の計算	P. 6 ~ P. 123	
	2章 連立方程式		
	3章 1次関数		
	4章 図形の性質と合同		
数研出版	第1章 式の計算	P. 10 ~ P. 115	
	第2章 連立方程式		
	第3章 1次関数		
	第4章 図形の性質と合同		
学校図書	1章 式の計算	P. 6 ~ P. 123	
	2章 連立方程式		
	3章 1次関数		
	4章 図形の性質の調べ方		
大日本図書	1章 式と計算	P. 10 ~ P. 144	
	2章 連立方程式		
	3章 1次関数		
	4章 平行と合同		

理科

- ・理科は第2学年のみです。
- ・理科はA問題、B問題のどちらかを選択します。どちらを選択するのかは、各学校で決めます。

◆A問題 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
啓林館	<u>生命</u> 動物のくらしやなかまと生物の変遷	P. 2 ~ P. 57
	<u>物質</u> 化学変化と原子・分子	P. 106 ~ P. 163
	<u>エネルギー</u> 電流の性質とその利用	P. 166 ~ P. 186
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 2 ~ P. 67
	単元2 動物の生活と生物の変遷	P. 68 ~ P. 133
	単元3 電気の世界	P. 136 ~ P. 156
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 7 ~ P. 78
	単元2 動物の生活と生物の進化	P. 79 ~ P. 156
	単元3 電流とその利用	P. 160 ~ P. 185 P. 222 ~ P. 224
学校図書	<u>A-3</u> 化学変化と原子・分子	P. 4 ~ P. 55
	<u>A-4</u> 電流とそのはたらき	P. 60 ~ P. 82
	<u>B-3</u> 動物の世界	P. 118 ~ P. 181

◆B問題 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
啓林館	<u>生命</u> 動物のくらしやなかまと生物の変遷	P. 2 ~ P. 57
	<u>物質</u> 化学変化と原子・分子	P. 106 ~ P. 163
	<u>地球</u> 地球の大気と天気の変化	P. 60 ~ P. 81
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 2 ~ P. 67
	単元2 動物の生活と生物の変遷	P. 68 ~ P. 133
	単元4 天気とその変化	P. 192 ~ P. 199 P. 222 ~ P. 235
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 7 ~ P. 78
	単元2 動物の生活と生物の進化	P. 79 ~ P. 156
	単元4 気象のしくみと天気の変化	P. 4 ~ P. 6 P. 232 ~ P. 258
学校図書	<u>A-3</u> 化学変化と原子・分子	P. 4 ~ P. 55
	<u>B-3</u> 動物の世界	P. 118 ~ P. 181
	<u>B-4</u> 天気とその変化	P. 186 ~ P. 209

ど)で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

◆第1学年 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
教育出版	Springboard Lesson1 ～ 7	P. 4 ～ P. 106
開隆堂	Let's Start PROGRAM1 ～ 9	P. 6 ～ P. 101
東京書籍	Warm-up Unit1 ～ 9	P. 2 ～ P. 93
三省堂	Get Ready Lesson1 ～ 8	P. 6 ～ P. 102
学校図書	Pre-Lesson Let's Start Lesson1 ～ 8	P. 1 ～ P. 100

※リスニング問題には、未習であっても一般的な語については出題されることがあります。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

◆第2学年 《出題範囲を取り扱うページ》

教科用図書名	単元名	ページ
教育出版	Lesson1 ～ 7	P. 6 ～ P. 109
開隆堂	Classroom English PROGRAM1 ～ 8	P. 6 ～ P. 83
東京書籍	Warm-up Unit1 ～ 6	P. 2 ～ P. 72
三省堂	Lesson1 ～ 7	P. 6 ～ P. 90
学校図書	Pre-Lesson Lesson1 ～ 7	P. 1 ～ P. 103

結果の提供 について

- 大阪府教育委員会は、生徒個人の結果を個人票で提供します。
- 個人票には、生徒個人と大阪府全体の調査結果を記載しています。
- 個人票は、平成 28 年 3 月中に各学校から生徒のみなさんに提供される予定です。



大阪府公立高等学校入学者選抜の
調査書に記載する評定について

- チャレンジテスト実施教科について、各中学校が調査書に記載する第1、第2学年の評定は、大阪府教育委員会
が提供する「評定の範囲」に示す得点の範囲内であることが必要です。なお、平成29年度大阪府公立高等学校入学
者選抜は第3学年及び第2学年の評定が、平成30年度選抜からは第3学年、第2学年及び第1学年の評定が選抜の
資料になります。

※「評定の範囲」とは

各中学校における生徒の評定が、妥当性・信頼性の高いものであるかどうかを判断し、選抜の公平性を担保するため、府内中学校の仮評定とチャレンジテストの結果から算出し、大阪府教育委員会が示す得点の範囲のことです。

《例》評定の範囲（平成 26 年度：試行）

第1学年	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
国語	100点～64点	95点～51点	88点～34点	72点～16点	58点～0点

※例：第1学年の国語において「評定3」と評価されている生徒のチャレンジテストの得点が「評定の範囲」である88点から34点の間にあれば、その生徒の評価は妥当かつ信頼できるものとします。

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ

[illegible]